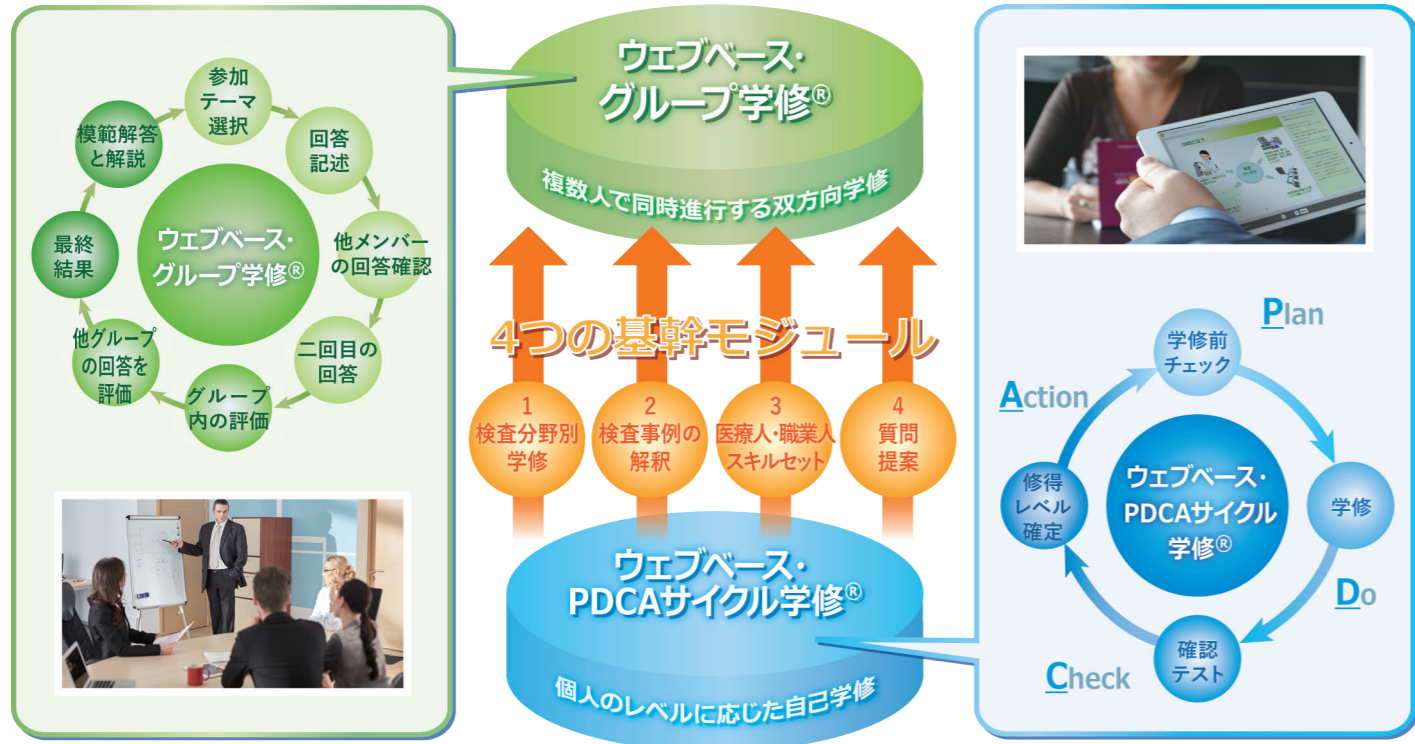


Value Resolution System バリューレゾリューションシステムとは

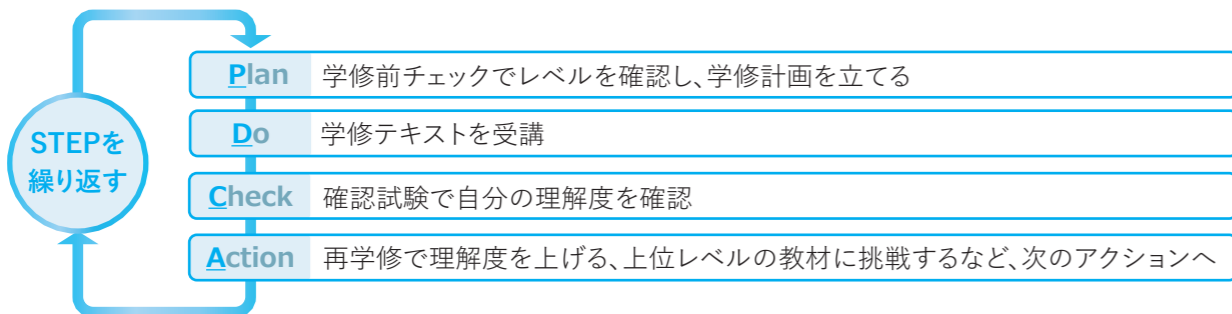
eラーニングによる個人学修<ウェブベース・PDCAサイクル学修®>によって知識を身につけ、複数人で同時進行する双方向学修<ウェブベース・グループ学修®>によってさらに理解を深めるとともに、問題解決能力、表現能力、コミュニケーション能力を鍛えていきます。

ユニークな2つの学修方法を組み合わせたシステムで、単なる知識の修得だけに留まらない、受講者のプロフェッショナルとしてのバリュー(価値)向上をサポートします。



ウェブベース・PDCAサイクル学修®

PDCAサイクルに基づく4ステップで構成された個人学修です。一人ひとりが自分のペースで進められます。



- スライドや映像を見ながら、音声とテキストで学べます。画像や映像+音声+テキストの組み合わせで、頭に残りやすい教材になっています。
- 各テキストは基本的に15分~20分程度。集中して取り組みやすいよう構成されています。
- タブレットやスマートフォンにも対応予定。移動中や休憩時間など、ちょっとした隙間時間でも効率的に学修できます。(※システムは開発中です。今後各環境に順次対応予定)



ウェブベース・グループ学修®

1つのテーマに対して、複数のグループが同時進行で参加する、ディスカッション型の双方向学修です。参加者は匿名で、地域や時間帯、人間関係などに縛られることなく自由に意見交換できます。

最初の回答 問題を読み、期限までに自分の回答を記述します。



検査事例から病態を読み解く「R-CPC」課題のほか、「検査分野別学修」や「医療人・職業人スキルセット」など、PDCAサイクル学修で学んだ内容をより深く考察するための課題、受講者からの提案で追加される新しい課題など、幅広い分野から出題されます。

✓ 制限された文字数・制限時間の中で回答を記述することで、自分の考えを簡潔に、的確に表現する力を身につけます。

見直し回答 他の参加者の回答を参考に、より良い回答になるようブラッシュアップして再提出します。



単に正解を書くことがグループ学修の目的ではありません。このステップでは他者の回答・意見を参考にして良いところを吸収し、内容の再考だけでなく、よりわかりやすく正確に伝わる表現になるよう推敲します。

✓ 自らの考えのみにとらわれず、他者の意見を柔軟に取り入れまとめる、思考力やコミュニケーション力を養います。

グループ内評価 グループ内の回答それぞれに評価点数をつけます。最高評価を得るとベストアンサーを受賞。



評価点数の付け方にはルールが設定されており、偏った点数をつけられないよう設計されています。またベストアンサーだけでなく、その的中者にもアワードポイントが与えられるなど、参加者全員が最後までモチベーションを維持しやすい仕組み作りがされています。

✓ 他者の回答を読むことで様々な意見や表現方法に触れ、またそれぞれの良いところ、悪いところを比較しながら考えることで、自らの表現力や判断力も磨かれていきます。

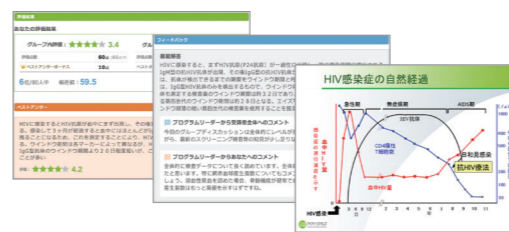
グループ間評価 それぞれのグループのベストアンサーに評価をつけ、ベスト・オブ・ベストアンサーを決定します。



グループ内評価と同様、ベスト・オブ・ベストアンサー受賞者と、その的中者にもアワードポイントが与えられます。

✓ それぞれのグループで「最も優れた回答」として選ばれたベストアンサー同士を比較・評価することで、どんな表現が他者に伝わりやすく、良い回答として評価されるのかを自然に学べます。

フィードバック 参加者全員に、プログラムリーダーからの模範解答・解説・コメントなどが送られます。



自分の成績、参加者全体の結果発表に加え、プログラムリーダーからのフィードバックでは、模範解答と解説、学修全体を通しての総評、個人へのコメントが受け取れます。

✓ 模範解答のほか、画像や動画などの資料を含めた詳細な解説が送られ、学修の振り返りに役立ちます。

単に正解を出すことを目的とするのではなく、他者の意見や表現を積極的に取り入れ、全員でより良い回答を模索し、その過程で様々なことを学んでいく——それがグループ学修の特徴です。表現力、コミュニケーション力、判断力を養い、リーダーシップを発揮できる人材の育成に役立ちます。